



福澤諭吉記念慶應義塾史展示館 中津市連携企画展

福澤諭吉が 守った風景

中津・耶馬溪

福澤諭吉の書簡や手紙の複製が展示されています。右側には「母」の文字が大きな筆で書かれています。

2023

2.17(金) ▶ 3.11(土)

主催：中津市

会場：福澤諭吉記念慶應義塾史展示館企画展示室
(慶應義塾図書館旧館2階)

開館時間：10:00~18:00 (日・祝は閉館)

〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45 慶應義塾三田キャンパス内

TEL：03-5427-1200 e-mail：info@history.keio.ac.jp

https://www.history.keio.ac.jp

石造五百羅漢像 (羅漢寺蔵)・服部鐘宛福澤諭吉書簡 (明治30年6月19日、福澤記念館蔵)・
天下無二耶馬全溪の交通図会 (中津市歴史博物館蔵)

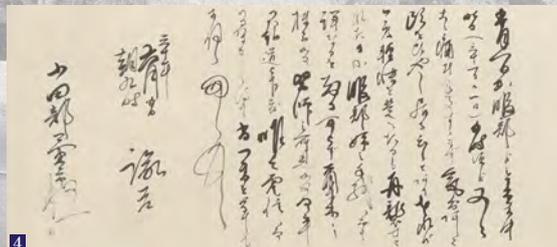
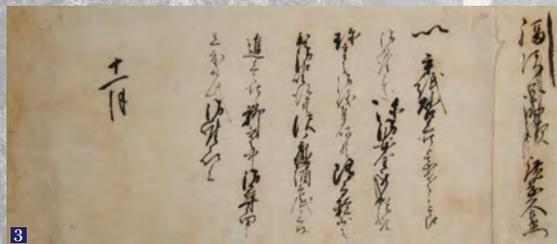
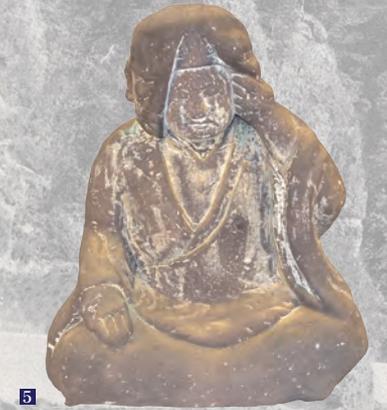
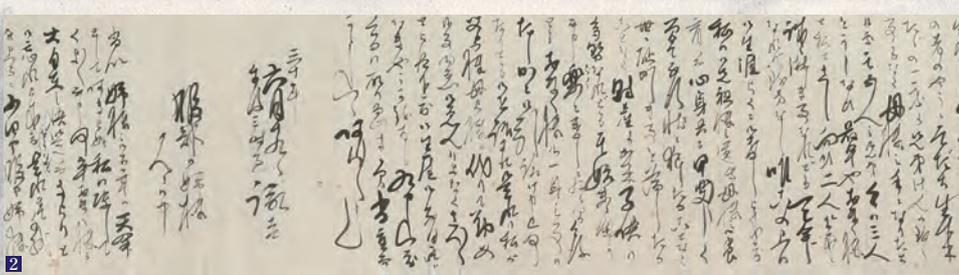


福澤諭吉が 守った風景

— 中津・耶馬溪 —

2023
2.17(金) ▶ 3.11(土)

中津の景勝地、耶馬溪は大正一二年（一九二三）三月七日に国名勝に指定され、一〇〇年目を迎えます。明治二十七年（一八九四）に子どもたちと故郷・中津に里帰りした福澤諭吉は、耶馬溪の土地が売りに出されているのを知り、景観保全のために私財を投じて土地を購入し競秀峰を守りました。今回は中津市歴史博物館で開催中の特別展「岩石の王国―耶馬溪はなぜ国名勝になったのか―」の関連展示として、耶馬溪の風景や福澤諭吉と中津のかかわりについてご紹介いたします。福澤諭吉も登った羅漢寺の五百羅漢より羅漢像や江戸時代の観光案内図が描かれる「羅漢寺真景図」、競秀峰の保護に協力した小田部菊市宛の福澤諭吉書簡のほか、吉田初三郎の鳥瞰図による耶馬溪観光リーフレットなどを出陳します。



- 1 羅漢寺真景図
- 2 服部鐘宛福澤諭吉書簡（明治30年6月19日、福澤記念館蔵）
- 3 福澤百助宛廣岡久右衛門書簡
- 4 小田部菊市宛福澤諭吉書簡（明治30年6月5日、福澤記念館蔵）
- 5 石造羅漢像（レプリカ） 背景画像：明治期の競秀峰（『耶馬溪写真帖』）

中津市歴史博物館特別展

名勝耶馬溪指定100周年記念特別展

岩石の王国

—なぜ耶馬溪は国名勝になったのか—

開催期間 2023 1/21(土) ▶ 3/12(日)

中津の博が宿になる



中津市歴史博物館

〒871-0057 大分県中津市1290番地(三ノ丁)
TEL (0979) 23-8615 / FAX (0979) 23-8616
開館時間：9時～17時（入館は16時30分まで）
駐車場：22台
休館日：毎週月曜日（祝日の場合はその翌日）
年末年始（12月29日～1月3日）

<http://nakahaku.jp>



福澤諭吉記念
慶應義塾史展示館
FUKUZAWA YUKICHI MEMORIAL KEIO HISTORY MUSEUM

〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45 慶應義塾三田キャンパス内
TEL 03-5427-1200 E-mail: info@history.keio.ac.jp HP: https://www.history.keio.ac.jp
各種 SNS はこちら [f](#) @keiohistory [t](#) @keiohistory [i](#) @keio_history